

第一章 ● この人たちに聞く華北……………一三

孔家には教育の伝統がある 孔令仁・山東大学歴史学部教授……………一四

中国の電子工業には未来がある 叢亜東・中国電子進出口山東公司総経理……………二〇

戦国の世を秦皇島に再現する 謝焜・河北省秦皇求仙入海処指揮処……………二七

友好の杏の花を咲かせよう 王文章・河南省三门峡市副市長……………三四

黄河の治水は天下国家の大計 崇凱・水利部黄河利水委員会河南省弁公室……………四〇

文化遺産を保存する責務がある 周存善・山西省雲岡石窟文物研究所副所長……………四六

第二章 ● 山西省——黄土高原に刻む変転の歴史……………五三

〔太原〕……………五六

三千年前の祖先を祀りつづける晋祠……………五七

省博物館は文廟などの文化財のなかに……………六〇

博物館第二部は道教のたたずまいの純陽宮……………六三

隋からの崇善寺、ツインタワーの永祚寺……………六六

刀削麵にはやはり山西の老陳醋があつ……………六九

〔大同〕……………七三

春節の踊りにみる黄土高原の熱気……………七四

雲岡の石窟にみる千五百年の仏教芸術……………七六

博物館の華嚴寺などにみる遼代の芸術……………七九

中国で最古、最大の九龍壁がある……………八二

内蒙古との境をなす長城は風化して……………八四

岩壁にはりついた木造の懸空寺……………八七

中国で最古、最大の応県の木塔……………九〇

〔五台山〕……………九二

文殊菩薩のおわす聖なる五台山……………九四

愛国詩人の元好問の墓は畑のなかに……………九七

山西モンロー主義の閻錫山の故居……………九九

ベチユーン模範病室と漢白玉の立像……………一〇二

国宝となつた長城上の平型関戦跡……………一〇五

〔杏花村〕……………一〇八

日本の浄土宗の祖庭とされる玄中寺……………一〇九

中国で唯一の女帝、則天武后の廟……………一一一

「生きて偉大、死んで光栄」の劉胡蘭……………一一三

牧童のはるか指さす杏花村と汾酒……………一一六

杏をめぐる交流と広がるロマンの波……………一一九

第三章 ● 河南省 — 黄河の中流に開けいく平原……………二二五

〔三门峡〕……………二二八

- 黄河に最初につくられた三门峡ダム……………二二九
- 新装なった函谷関と牛の背の老子……………二三一
- 老子が『老子』を書いた道教の太初宮……………二三四
- 魏国の車馬坑には実物が埋葬された……………二三六
- 仰韶文化遺跡はありふれた村の中に……………二三九

〔洛陽〕……………一四二

- 不夜城のにぎわいがある洛陽駅まえ……………一四三
- 邙山をのぞみ永遠の眠りにつく……………一四五
- 龍門の石窟のまえに清流がある……………一四七
- 王城公園のなかに菊の花がかおる……………一五二
- 白馬寺は一九二五年前に建てられた……………一五四

〔鄭州〕……………一五七

- 二・七記念塔かいわいの繁栄ぶり……………一五八
- 黄河遊覧区から黄河をながめる……………一六〇
- 白い大馬像と対峙する金色の毛沢東像……………一六三
- 黄河展覽館にみる黄河の過去と現在……………一六五
- 教え子もすでに一兒の父となつて……………一六八

〔開封〕……………一七三

- 拳法の少林寺にのこる日本人の書法……………一七一
- 龍亭は北宋の宮殿の跡にある樓閣……………一七四
- 鉄塔は鉄製ではなく瑠璃がわら製……………一七六
- 禹王台に名をのこした偉人たち……………一七九
- 相国寺のなかに日本の大師堂がある……………一八一
- 「清明上河図」にみる汴京のにぎわい……………一八三

〔安陽〕……………一八七

- 殷墟の発見は「龍骨」を手がかりとして……………一八八
- 中国最初の女性の將軍は婦好である……………一九一
- 袁世凱の墓地は市の博物館となる……………一九三

第四章 ● 河北省 — 北は長城、南は華北の大平原……………一九七

〔石家荘〕……………二〇〇

- 石家荘駅かいわいの繁栄ぶりをみる……………二〇一
- ベチユーンを記念した国際平和病院……………二〇三
- コートニスと印度援華医療隊のこと……………二〇六
- 華北烈士陵园に眠る内外の人たち……………二〇九
- 西柏坡には中南海の前身があつた……………二一一
- 河北省の作家協会を表敬訪問する……………二一四

趙州橋は世界最古の石の橋である……………	二一六
【邯鄲】……………	二一九
省境をこえてタフシーを走らせる……………	二二〇
天下第一の夢である黄梁の夢……………	二二三
夢仙飯店の食事に大いに満足する……………	二二五
黒龍河のなかに広がる道教世界……………	二二七
【秦皇島】……………	二三〇
「天下第一関」とよばれる山海関……………	二三一
老龍頭は渤海に突きでた長城の東端……………	二三三
公園のなかに春秋戦国の時代を再現する……………	二三六
万里の長城を泣きくずした女の一念……………	二三八
北戴河は河北きつてのリゾート海岸……………	二四一
【唐山】……………	二四四
唐山の駅前と街なかの印象は対照的……………	二四五
抗震記念碑・地震資料陳列館・地震遺跡……………	二四七
近代化をになう炭鉱の栄光と苦悩……………	二五〇
中国革命を準備した李大釗の郷里へ……………	二五二
清の皇帝たちが眠る東陵は風水の宝地……………	二五五
【保定】……………	二五八
三宝のひとつ鉄球に喜んだニクソン……………	二五九

蓮の池にたくされた文化の伝統……………二六一

【承德】……………二六五

避暑山荘は「夏の離宮」さながらに……………二六六  
外八廟にみるチベット仏教の世界……………二六八

## 第五章 ● 山東省 — 泰山をかこむ儒学の故国……………二七三

【済南】……………二七六

済南駅は建てかえのために二つある……………二七七  
家々に泉があり、柳の葉がゆれる……………二七九  
千佛山公園には隋代の摩崖仏がのこる……………二八二  
黄河が市の北十キロを流れている……………二八四  
蒲松齡記念館や聊齋宮の上品なできばえ……………二八七

【曲阜】……………二九一

伝説の少昊の陵墓はピラミッド型……………二九二  
孔子が最も尊敬した周公旦の廟……………二九四  
孔子の行動と思想と歴史的な評価……………二九六  
三間の孔子廟は百数十倍の規模になつた……………二九九  
孔子の直系がずっと住みつづけた孔府……………三〇一  
孔子の一族が眠る孔林は森林公園……………三〇四  
「一簞の食」の顔回の大きな廟など……………三〇六

【泰】	歴代の皇帝が封禅の儀式をした岱廟……………	三二〇
	泰山の入口の岱宗坊から中天門まで……………	三二二
	六千段を登り泰山の山頂に立てば……………	三二四
【濰坊】	楊家埠の凧には五百年の歴史がある……………	三一九
	年画には民の願望がこめられている……………	三二一
	十笏園は濰坊市の博物館でもある……………	三二四
	共産党の学校をはじめて参観する……………	三二六
【青島】	磯の香りのする太平路を歩けば……………	三三〇
	博物館で毛沢東の生誕百年の写真展……………	三三二
	山紫水明の嶗山は道教の聖地である……………	三三五
	瑯琊台から白砂青松の良港をのぞむ……………	三三七
【煙台】	霧笛がきこえる水陸のターミナル……………	三四一
	洋酒の街に酒文化博物館がオープン……………	三四三
	蓬萊の仙境には、シンキロウの幻惑が……………	三四五
	徐福研究をやり中曰友好をすすめる……………	三四八

おわりに／小年表／索引／著者紹介／全巻構成